

□ 要請番号 (JL01822B35)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20~45歳のみ	個別	交替	2年	・2023/3・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

タマサート クロムラン ウィッタヤーコム中高校

3) 任地 (パトゥムターニー県クロムラン郡) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1973年に設立された公立の中高一貫校。生徒数約4,300名、教職員数約200名。同校での日本語教育は、1993年から開始された。中部地域の日本語教育センター校(=地域の拠点校)として、同県及び周辺1県(サラブリー県)の中高校(周辺校)を管轄、また、日本語以外の外国語として英語、中国語の授業も実施している。教育省からの日本語センター校特別予算あり。JICA海外協力隊派遣実績は青年海外協力隊員3名(いずれも日本語教育)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、中学1年及び高校1~3年までの必須科目として週27コマの日本語の授業が実施されている。その他、日本語のクラブ活動(週1回)、教育省主催の日本語コンテスト(年2回程度)、日本語能力試験(以下JLPT)対策、スピーチコンテスト、日本語キャンプ(年2回程度)など様々な日本語に関連するイベントが行われている。生徒の日本語能力はN5が最高レベルであるため、楽しい授業づくりにより生徒のモチベーションを上げることで、日本語能力の向上につなげていきたいとしている。日本語を楽しく学べる授業づくり、文法、発音、朗読、作文やJLPT対策など、日本語ネイティブとしてきめ細やかな指導が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- タイ人教員とのチームティーチングを通じて授業の実施への助言を行う。(隊員担当予定のコマは週18コマ程度)
- 授業や日本語クラブ、学校行事などにおいて、日本文化を紹介や日本語コンテストやJLPT対策において助言を行う。
- 同僚日本語教師に対する日本語能力向上への助言をする。
- センター校が担当する地域の日本語教育の向上を目的とした活動の企画・実施への助言をする。
- 他校に派遣されているJVや日本語パートナーズと協働し、日本語関連のイベントを企画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教材(『あきこと友だち』、『こはる』シリーズ)、PC、プリンター、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

・配属先同僚:
タイ人日本語教師3名(女性):経験25年/N2、経験5年/N2、経験4年/N1

・主な活動対象者:
中学1年~高校3年まで、1学年44名×6学年=264名
English Program コース 1学年15名×6学年=90名

人数は2022年3月時点の状況、5月から新学年となる。

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：(大卒) 備考：大卒以上の同僚と協働するため。

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：実際に授業を行うため。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(22~38℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

センター校として地域の日本語教育を牽引する役割を担っているため、コンテストやキャンプなどへの積極的な取り組みが求められる。日常生活や活動上タイ語の習得が必須。マンパワーとして、授業を実施することも求められている。